



静岡県立静岡がんセンター 薬剤部のご紹介

2019年度版

【患者さんへの約束】

- ・患者さんと家族を徹底支援する
- ・がんを上手に治す
- ・成長と進化を継続する



〒411-8777 静岡県駿東郡長泉町下長窪1007番地

許可病床数: **615**床 (うち、緩和ケア病棟 **50**床)

診療科数: **37**診療科

日本医療薬学会 認定薬剤師研修施設

日本医療薬学会 がん専門薬剤師研修施設

日本病院薬剤師会 がん薬物療法認定薬剤師研修施設

Point1 全国有数の医療体制

施設認定

- 日本医療薬学会
がん専門薬剤師研修施設
- 日本医療薬学会
認定薬剤師制度研修施設
- 日本病院薬剤師会
がん薬物療法認定薬剤師研修施設

もちろん
研修施設

薬物療法

- レジメン登録数 約**470**種類
- 月 注射用抗がん剤無菌調製件数(入院)**1504**件/
- 月 注射用抗がん剤無菌調製件数(外来)**2948**件/
- 処方箋枚数
- 【内服】入院:**9763**/月 外来:**9434**/月
- 【注射】入院:**41246**/月 外来:**8157**/月
- 院内処方箋発行率 約**99%**
- 薬剤管理指導実施件数(入院)**558**件/月
- 薬剤管理指導実施件数(外来)**180**件/月

がん治療のスゴイ実績

薬剤部独自の取り組み

- 処方支援ソフトの開発
- 全国初となる経口抗がん剤管理のマニュアルを作成
- 「処方別がん薬物療法説明書」の作成

Point2 心強い仲間



薬剤師数 **47名**

2019年度薬剤師構成

男女比... **47.5 52.5**

■ 男性 ■ 女性

年齢別構成... **50 30.5**

■ 20代 ■ 30代



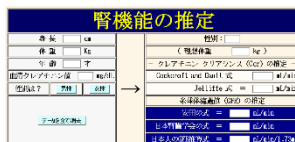
認定資格等

- 日本医療薬学会
指導薬剤師:**2**名
認定薬剤師:**5**名
がん指導薬剤師:**2**名
がん専門薬剤師:**3**名
- 日本病院薬剤師会
がん薬物療法認定薬剤師:**3**名
感染制御専門薬剤師:**1**名
- 日本薬剤師研修センター
認定薬剤師:**5**名
認定実務実習指導薬剤師:**2**名
漢方薬・生薬認定薬剤師:**2**名
- 日本糖尿病療法指導士認定機構
日本糖尿病療法指導士:**5**名
- 日本緩和医療薬学会
緩和薬物療法認定薬剤師:**4**名
- 日本静脈経腸栄養学会 **NST**専門薬剤師:**3**名
- 日本化学療法学会抗菌化学療法認定薬剤師:**1**名
- 日本臨床薬理学会認定**CRC**:**1**名
- 日本アンチドーピング機構
公認スポーツファーマシスト:**1**名
- 日本臨床試験学会**GCP**エキスパート:**1**名

経験豊富な
先輩たち

在

2019年4月現



要チェック



Point3 充実した教育制度

- 教育担当薬剤師による新人研修
- カリキュラムに沿った抗がん剤ミキシング業務
- 3**か月間の病棟研修
- レジデント制度

抗がん剤のミキシング業務はがんセンターに勤める薬剤師の大切な業務の**1**つです。正確性、安全性に加えて、効率も求められる現場での研修により自分の技術に自信を持てるようになりました。



先輩薬剤師の声
(20代)



Point4

勉強しやすい環境

医学図書館

365日、24時間営業、国内外論文ほぼすべて閲覧可能。

固有スペース（机と椅子）の提供

インターネットへの常時接続環境。

公費負担制度

学会やセミナーの参加費、交通費、宿泊費。

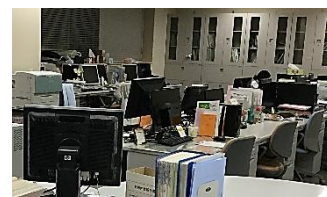
文献取り寄せ。パソコンの購入。



医学図書館



職員宿舎



スタッフルーム

充実の研鑽環境



Point5

活発な研究活動

業績: 2018年度英語掲載論文

Rei Tanaka et al, Safety profile of prophylactic rescue dosing of immediate-release oral opioids in cancer patients, Journal of Pharmaceutical Health Care and Sciences 2018;4:25

Kana Akiyama et al, Comparison of levetiracetam with phenytoin for the prevention of intravenous busulfan-induced seizures in hematopoietic cell transplantation recipients, Cancer Chemother Pharmacol. 2018 Oct;82(4):717-721.

Junya Sato et al, Influence of oral magnesium-containing supplement and antacid administration on hypomagnesemia induced by panitumumab, Cancer Chemother Pharmacol. 2019 Apr;83(4):673-679.

業績: 2018年度 学会発表（全国会のみ主要なもの）

遠藤恵ほか、第10回日本がん薬剤学会（東京）：錠剤分割調剤時に使用する調剤補助器具の精度調査 錠剤の違いによる分割精度の再現性

石川寛ほか、第12回日本緩和医療薬学会（東京）：Regorafenib療法の手足皮膚反応に対するステロイド外用剤予防的塗布の有効性に関する検討（続報）

佐藤哲ほか、第23回日本緩和医療学会（神戸）：静岡がんセンターにおけるナルデメジンの使用状況調査

糸哲雄ほか、第16回日本臨床腫瘍学会（神戸）：R-MPV療法におけるプロカルバジンによる有害事象の調査

原田翔平ほか、第1回日本腫瘍循環器学会（浜松町）：リポソーム化ドキソルビシン(PLD)の累積投与量と心毒性の関連性～薬物のリスクを減らしベネフィットを引き出すチームでの活動事例～

佐藤淳也ほか、第28回日本医療薬学会（神戸）：抗EGFR抗体による低Mg血症発現に及ぼす経口Mg剤および制酸剤投与の影響

永田菜美子ほか、第28回日本医療薬学会（神戸）：閉鎖式薬物移送システム導入後の粉末製剤事前溶解に伴うゲムシタピン塩酸塩の血管痛発現頻度調査

梅坪翔太ほか、第28回日本医療薬学会（神戸）：抗菌化学療法適正化を目的としたAntimicrobial stewardship teamの介入について

若林茜ほか、第28回日本医療薬学会（神戸）：閉鎖式薬物移送システム（CSTD）を用いた抗がん剤予製作成による曝露対策の推進

賀茂佳子ほか、第28回日本医療薬学会（神戸）：シスプラチンによる低Mg血症発現に及ぼす経口Mg剤投与の影響

増島広幸ほか、日本臨床腫瘍薬学会2019：Sorafenib治療後に増悪した切除不能な肝細胞癌に対するRegorafenibの使用実績調査

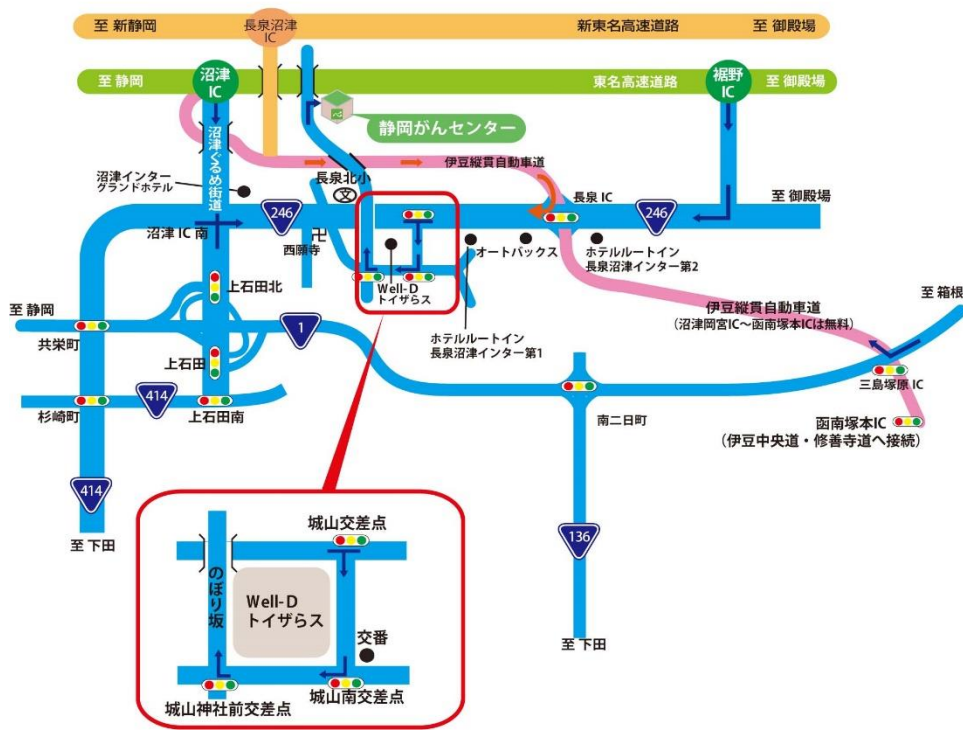
土屋貴之ほか、日本臨床腫瘍薬学会2019：ダラツムマブ投与におけるインフージョンリアクションの発現状況調査

榊原辰弥ほか、日本臨床腫瘍薬学会2019：カルボプラチン脱感作療法をレジメンオーダー化し、安全に実施できた1例

金子美智子ほか、日本臨床腫瘍薬学会2019：テガフル・ギメラシル・オテラシルカリウム配合剤（S-1）内服患者の下痢発生と関連する因子の調査



2018年度は26演題
Evidenceを創出する薬剤部



【電車・バスでご来院の方】

- JR 東海道線「三島駅」より
南口3番乗り場から約**25分**
「がんセンター」「駿河平」「桃沢郷」行き「がんセンター」下車
- JR 御殿場線「長泉なめり駅」より
バス乗り場から約**8分**
「がんセンター」「駿河平」行き 「がんセンター」下車

【お車でご来院の方】

- 東名高速道路 沼津ICから約**11分**
- 新東名高速道路 長泉沼津ICから約**9分**
(伊豆縦貫道長泉ICを經由して、国道246号を沼津方面へ右折)
- 東名高速道路 裾野ICから約**15分** (国道246号を沼津方面へ右折)

静岡県立静岡がんセンター
薬剤部